

施政概要(案)

平成25年第3回(9月)定例会

四街道市

※ 予定事項等が含まれていることや8月27日時点の内容である
ことから、今後の状況により、内容が変更する場合があります

【はじめに】

本日、ここに、平成25年第3回四街道市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはご参集をいただき、誠にありがとうございます。

本定例会に提案いたしました案件につきましては、よろしくご審議の上、ご認定くださるようお願い申し上げます。

それでは、施政の概要について申し上げます。

はじめに本市の直面する重要事項及び懸案事項への取組についてでございますが、ごみ処理施設については、佐倉市、酒々井町清掃組合への加入を断念し、本市単独でのごみ処理を検討することとなりましたことから、みそら自治会とお約束している平成27年3月末までの現施設の稼働停止は困難となりました。

ごみ処理は、市民の日常生活において欠かすことのできないサービスであり、クリーンセンターの操業停止は、市の責務として回避しなければなりません。市としましては、安定的かつ持続可能なごみ処理を行うためには、現施設を継続操業することが最善であると判断し、7月8日に、みそら自治会長及び山梨地区3地区の区長に対し、協議書等の履行ができないことをお詫びするとともに、施設の継続操業の協議をお願いしました。今後、現施設の継続的な操業を認めていただけるよう鋭意努力してまいります。

新たな総合計画の策定については、6月29日から7月7日までに計7回開催しました「まちづくりを考えるタウンミーティング第2弾」において、市民の皆様にご総合計画・前期基本計画の骨子案をお示しし、ご意見をいただいたところです。また、次代を担う子どもたちの視点からの意見を把握するため、6月28日から7月11日にかけて、私と教育長が市内小学校5校を訪問し、児童の皆さんと一緒に給食を食べながら、市の将来や学校、遊びなどをテーマに、夢やまちづくりについてお話をさせていただくランチトークを行いました。

市では、これまでいただいていたご意見と併せ、これらの取組を通して、いただきましたご意見を踏まえながら、引き続き総合計画の策定作業を進めてまいります。

災害対応・防災対策の再構築に向けた取組については、新たな地域防災計画の策定に向け、市民参加条例に基づく地域防災計画検討市民会議を9月及び10月に開催し、市民の皆様のご意見やご提案をいただいております。

市庁舎の整備については、7月12日に庁舎整備検討委員会に「四街道市庁舎整備基本計画(案)」を諮問し、8月26日に報告をいただいたところです。

今後、この報告を踏まえ、パブリックコメントを経て、庁舎整備基本計画を策定した上で、計画に基づく効果的な耐震化と効率的な整備の早期実施に向け、事業を進めてまいります。

続きまして、主要施策の概要について申し上げます。

【分野別の施策】

「教育と文化が花開くまち」の分野でございますが、学校教育については、教職員の実践的な指導力の向上を目的として、4月からこれまでに市主催研修会を15回実施しました。特に「外国語教育研修会」では、本年度より直接雇用了外国語指導助手（ALT）が積極的に関わることで、充実した研修となりました。

また、児童生徒の通学路の安全確保のため、昨年度に引き続き8月に保護者、地域住民、学校職員、四街道警察署及び国・千葉県・市の関係職員による通学路の危険箇所の合同点検を実施しました。今後は、この点検結果を、より充実した安全対策に反映できるよう努めてまいります。

学校施設の整備・充実では、みそら小学校給食施設増築工事が8月に完了し、東部学校給食共同調理場として、今月から、みそら小学校、旭小学校及び山梨小学校への給食提供を開始します。

青少年の健全育成については、青少年体験活動事業として、7月15日から2泊3日の「通学合宿」を多くのボランティアの協力の下、四街道公民館で実施し、児童16名が参加しました。

生涯スポーツについては、7月に「第64回印旛郡市民体育大会」が白井市を主会場に印旛地区内の各市町で開催され、本市ではソフトボールとバレーボールの競技が行われました。なお、本市は15競技、23種目に選手、役員を派遣し、2種目に優勝、総合5位の成績となりました。

「環境との共生を進めるまち」の分野でございますが、共生型社会づくりについては、地球温暖化の防止並びに家庭におけるエネルギー確保、エネルギー利用の効率化等を図ることを目的に、家庭用燃料電池システム等の住宅用省エネルギー設備の設置に対し、10月から助成を実施してまいりたいと考えています。

防犯灯のLED照明への更新事業では、リース方式による設置に向け、8月

から既存防犯灯の現況調査に着手しました。

公園・緑地については、快適な利用と安全のため、四街道総合公園テニスコート改修工事を発注しました。

また、栗山みどりの保全事業では、駐車場の整備が8月に完了し、休耕田の復元に向け、発注の準備を進めています。

「ゆとりと安全を実感できるまち」の分野でございますが、生活基盤については、排水対策として、大日桜ヶ丘25号線ほか5路線の排水溝整備工事を発注しました。また、豪雨災害への対応として、実施しておりました旭ヶ丘6号線の排水対策工事が7月に完成しました。

溢水対策では、小名木雨水4号幹線枝線のJR軌道横断工事を東日本旅客鉄道株式会社千葉支社に委託するため、協定を締結しました。

水道事業では、安全性と安定した給水を確保するため、和良比地先ほか4か所において、老朽管の更新などの配水改善工事を発注するとともに、第1浄水場の配水ポンプ設備更新工事を発注しました。

防災・安全については、8月31日に四街道小学校において四街道西中学校地区を対象とした地域防災訓練を実施し、多くの市民の皆様にご参加いただきました。

また、災害時における避難行動要支援者対策の一環として、7月に社会福祉法人翠昂会と福祉避難所の協定を締結しました。

消防団については、6月30日に第33回印旛支部消防操法大会が八街市で開催され、本市を代表して小型ポンプの部に第16分団が、ポンプ車の部に第4分団がそれぞれ出場し、訓練の成果を発揮しました。

防犯体制の整備では、昨年度に続き、千葉県のみったくり防止対策事業の助成を受け、関係機関との協議を図りながら、市内主要幹線道路を中心に防犯カメラの設置を進めてまいりたいと考えています。

「生涯安心して暮らせるまち」の分野でございますが、保健医療については、先天性風しん症候群の発生を予防するため、緊急対策として5月7日から開始しましたワクチン接種費用の一部を助成する事業において、8月6日までの3か月間に465件の申請がありました。今後も、引き続き市民の安全、安心の確保と健康保持に努めてまいります。

健康づくりについては、7月に第1回目となる自殺対策連絡会議を開催しました。今後は、この組織を中心として、関係機関と情報を共有し、連携を図りながら、自殺対策に取り組んでまいります。

高齢者福祉については、「高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」に基づ

き基盤整備を進める地域密着型サービスにおいて、事業者指定を行いました地域密着型特別養護老人ホームが、8月に小名木地区にて事業を開始しました。

「活力と魅力が躍動するまち」の分野でございますが、道路交通については、交通の円滑化と安全確保のため、大日萱橋台12号線ほか7路線の舗装修繕工事並びに山梨11号線及び山梨南波佐間線の道路改良工事を発注しました。また、大日五差路交差点改良事業では、道路用地の境界確定作業を実施しました。

都市計画道路の整備では、3・3・1号山梨臼井線整備事業において、引き続き用地取得に努めるとともに、付帯工事を進めています。また、副道造成工事や橋脚工事などの発注に向けて準備を進めています。

市街地形成については、鹿渡南部特定土地地区画整理事業において、引き続き雨水排水抑制のための地下貯留施設の整備を促進してまいります。

商工業については、中心市街地と商業の活性化を促進するための「空き店舗等活用事業補助」に、2件の応募がありましたが、審査の結果、採択には至りませんでした。今後も随時募集を行い、空き店舗等の活用に対し、支援を行ってまいります。

農林業については、農業振興支援として、千葉県の「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業を活用し、園芸施設の生産力強化を図ってまいりたいと考えています。

「市民協働で歩むまち」の分野でございますが、市民参加については、「みんな地域づくり事業提案制度（コラボ四街道）」で採択された11事業の補助金交付を決定し、各団体が市と連携・協力しながら、事業に取り組んでいます。なお、本年度の提案募集は、10月から開始する予定です。募集要項は、9月15日号の市政だより等により公表します。

また、8月24日、25日の両日に、関係団体の協力・連携の下、中央公園及び桜通りを会場に「第24回四街道ふるさとまつり」を開催しました。本年度は2日間開催とし、多くの市民の皆様のご来場をいただき、盛況裏に終了しました。

平和事業については、核兵器廃絶平和都市宣言から30年目を迎える節目の年に当たり、若い世代の方々に戦争の恐ろしさや平和の尊さへの認識を深めていただくため、7月25日、26日の2日間、市内中学校の生徒20名を広島市に派遣しました。

市のイメージアップについては、9月5日にNHK千葉放送局との共催により、文化センター大ホールにおいて、「BS日本のうた」の公開録画を行います。本事業は「四街道市文化センターリニューアル NHK千葉放送局開局70周

年記念」として開催されることから、文化センターをはじめとした本市のピー
アールに寄与するものと考えています。

行財政については、平成25年度で指定期間が満了する施設及び平成26年
度から新たに指定管理者による管理を予定する施設について、新たな指定管理
者を選定するため、8月には募集を行うなど、選定作業を進めています。

以上、これまでの施政の概要について申し上げます。

今後とも、市勢発展のため、全力を傾注し、市政の課題に取り組んでまいり
ます。

議員各位におかれましては、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げま
す。

平成25年9月2日

四街道市長 佐 渡 斉